

液化室だより

東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

情報コンセントに関する注意!!

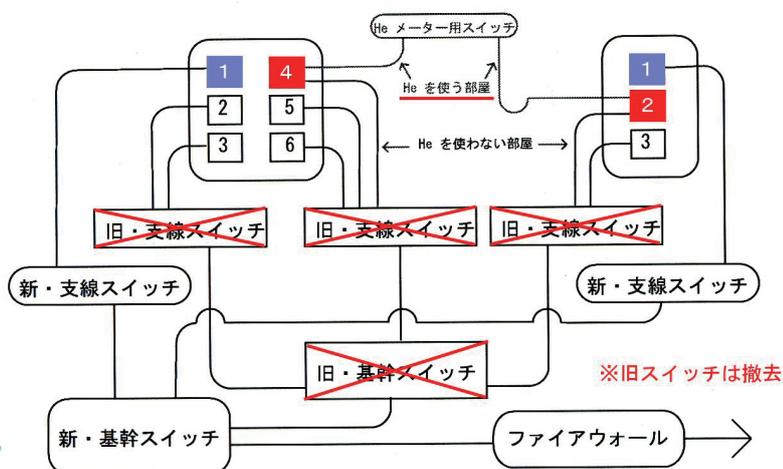
物性研の各部屋には、ネットワークケーブルを接続するコンセント(情報コンセント)がありますが、研究室で使用できるポートは1つになっていると思います。また、ヘリウムの実験をする部屋の情報コンセントの1つのポート(2or4)*は、液化室が専用で使用することになっています。これは、ヘリウム回収用ガスメータの自動計測のために使用しています。

液化室専用ポートに研究室のパソコン等を接続すると、IPが割り当てられなかったり、研究室内のネットワークに接続できないだけでなく、液化室のネットワークに障害を起こす可能性があります。

絶対に接続しないでください。

右図の赤いポート及びそこに接続されているHub等は、液化室専用のものです。

※違うポートを使用している場合もありますので、不明な時は、計算機室又は液化室に確認してください。
 ※平成16年3月11日に、電子計算機室から「柏キャンパスネットワーク機器の入れ替えについて」という文書がでています。



新機器導入後のネットワーク構成

2号機の運転開始

本郷から移設した液化機の試運転調整を、当初の予定より少し遅い、6/8から開始しました。はじめはバルブやコントロール系の不具合などにより思う様に動きませんでした。バルブ等の調整後には、窒素予冷なしで50L/h程度の性能を確認できました。その後、部品交換や再調整等を行った上で窒素予冷ありでの試運転を開始しました。

まだ幾つかの問題が残っていますが、140L/h前後(窒素予冷あり)の性能がでています。

しかし、もともと2号機は1号機と比べると4分の3程の性能しかありませんので、2号機が順調に稼働したとしても、通常の供給量を確保することは難しいと言わざるを得ません。

再三メールでお願いしている様に、**しばらくは使用制限、容器利用の効率化等にご協力をお願いします。**

右の写真は、貯槽と1号機、2号機を繋ぐディストリビューター。

